



# 令和6年度の 取組成果について

箱根山火山防災協議会

# 令和6年度の取組成果

## 取組成果1 火山活動の監視

火山活動監視の継続実施

## 取組成果2 大涌谷園地及び周辺的安全対策の推進

(1)地すべり対策の推進

(2)想定火口域の見直し

## 取組成果3 大涌谷自然研究路再開を踏まえた対策

(1)避難誘導訓練の実施

(2)図上検討会（訓練）の実施

# 取組成果1 火山活動の監視

## 火山活動監視の継続実施

- 箱根山火山の地震活動の監視
- 地殻変動観測データの解析
- 大涌谷園地内外における大気中の火山ガス濃度の解析

⇒ 令和6年度において大きな変化は見られなかった。



# 取組成果 2 大涌谷園地及び周辺の安全対策の推進

## (1) 地すべり対策等の推進

- 地すべり観測の継続実施 → 令和6年度においておおきな変化はみられなかった
- 箱根山火山噴火緊急減災対策砂防計画に基づく対策の実施

【内容】

観測施設による調査や砂防堰堤事業のための測量等の実施



地すべり観測

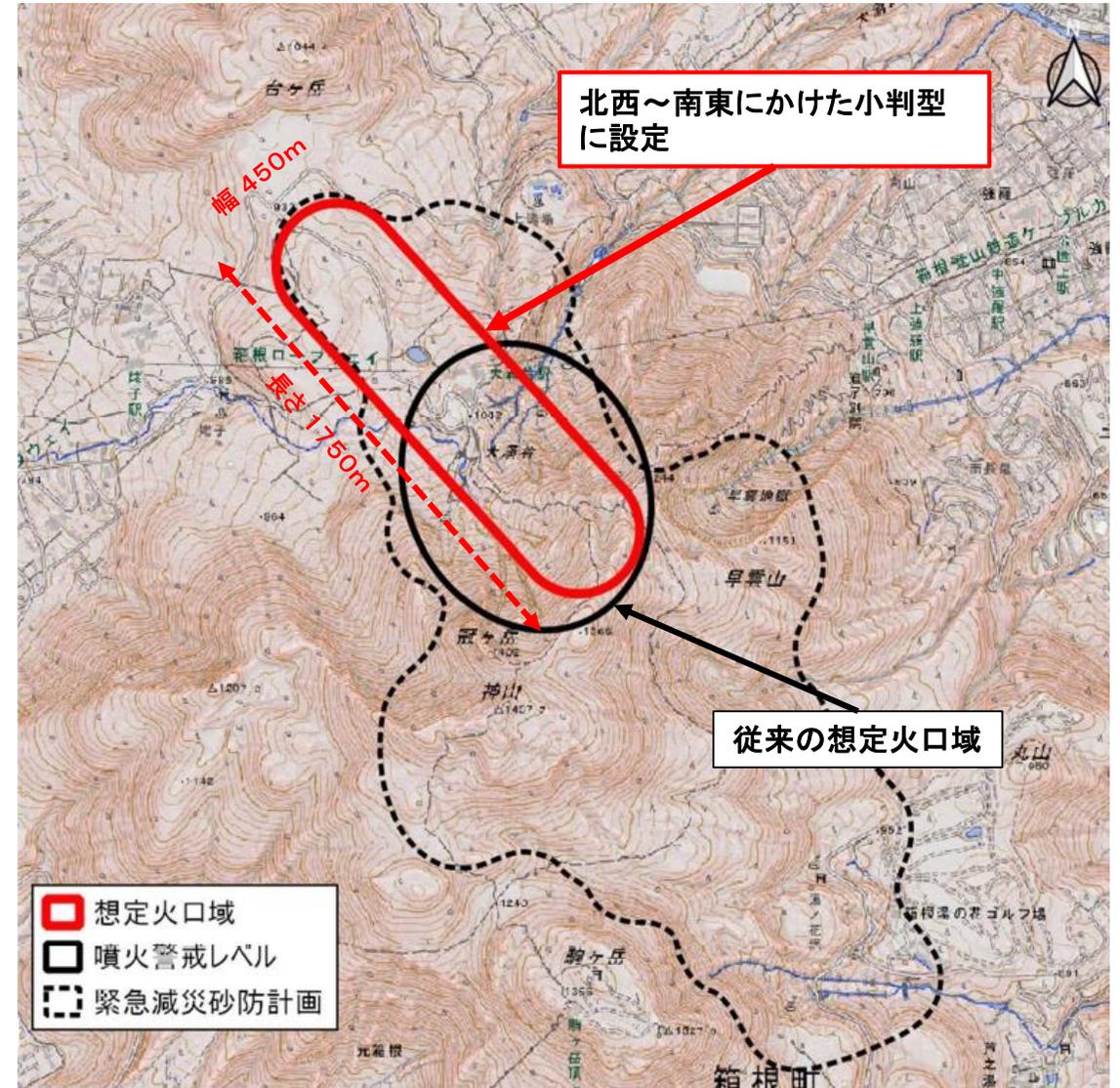
# 取組成果 2 大涌谷園地及び周辺の安全対策の推進

## (2) 想定火口域等の見直し

- 想定火口域の見直しに伴い、箱根山ハザードマップ及び箱根山火山避難計画の改定を実施

### 【検討体制】

- ・ 令和5年4月、有識者、気象庁、箱根町等で構成する「**箱根山ハザードマップ検討部会**」を設置  
⇒箱根山に関する最新の調査研究等で明らかになった旧火口跡についてリスク評価を実施し、想定火口域の範囲を見直すとともに、噴火で想定される火山現象と、その影響範囲等を検討し、ハザードマップの見直しを検討
- ・ 令和6年4月、有識者、気象庁、箱根町等で構成する「**箱根山火山避難計画検討部会**」を設置  
⇒ハザードマップの見直し内容に沿って、噴火の際の避難対象地区や経路等を整理し、避難計画に反映し、噴火警戒レベルの見直しも行った



# 取組成果 3 大涌谷自然研究路再開を踏まえた対策

## (1) 避難誘導訓練の実施

- 火山ガスの濃度が上昇した場合を想定した、避難誘導訓練を実施  
(9月)
- 観光客等が適切に避難できるよう、自然研究路からの避難手順や、ガスマスクの装着方法、園地事業者による観光客等の建物への誘導等の対応要領を再確認



避難誘導訓練の様子

# 取組成果 3 大涌谷自然研究路再開を踏まえた対策

## (2) 図上検討会（訓練）の実施

- 箱根山火山ハザードマップ及び箱根山（大涌谷）火山避難計画の改定に先立ち、関係機関で変更点を確認し、認識共有の実施（資料1別紙参照）（令和7年2月）

